

第 105 回薬剤師国家試験合格まで完全サポート
薬進会の科目間相互移行学習法で実力アップ

講義内容：物理・化学・生物・薬理・病態・薬治・薬剤

【物理】

- ①反応速度と反応速度定数
- ②懸濁剤の分解反応
- ③複合反応の特徴
- ④医薬品の安定性
- ⑤溶解速度
- ⑥酸、塩基とヘンダーソン式
- ⑦緩衝液
- ⑧pH の求め方
- ⑨薬毒物中毒と検出法
- ⑩束一的性質
- ⑪等張化計算
- ⑫分配係数
- ⑬界面化学
- ⑭ぬれ
- ⑮粉体
- ⑯分散系
- ⑰相平衡（相図の見方）
- ⑱レオロジー
- ⑲熱力学

【化学】

- ①周期表と電氣的性質
- ②共有結合と混成軌道
- ③イオン結合と極性
- ④化合物の命名法
- ⑤立体配置と立体配座
- ⑥有機化学反応
- ⑦加水分解反応
- ⑧脱水縮合反応
- ⑨酸化・還元反応
- ⑩求核付加反応
- ⑪求電子付加反応
- ⑫酸・塩基の強弱

【生物】

- ①糖質の構造と性質
- ②脂質の構造と性質
- ③アミノ酸とタンパク質の構造と性質
- ④栄養素の消化
- ⑤吸収とエネルギー代謝
- ⑥エネルギー計算

【薬剤】

- ①バイオアベイラビリティの理論と計算
- ②吸収について
- ③静脈内投与、経口投与の理論と計算
- ④分布容積、消失速度、クリアランスの計算
- ⑤生理学的モデル
- ⑥線形 1 コンと生理学的モデルのコンボ
- ⑦肝固有クリアランス
- ⑧肝血流量依存性薬物（血流律速）
- ⑨肝固有クリアランス依存性（肝代謝律速）
- ⑩Well-stirred Model
- ⑪AUC 計算
- ⑫吸収
- ⑬分布
- ⑭代謝
- ⑮排泄
- ⑯非線形
- ⑰相互作用
- ⑱薬物動態学と実務の演習と要点整理

【生物・薬理・病態・薬物治療】

- ①拮抗二重支配
- ②交感神経系、副交感神経系の解剖生理
- ③交感神経系に作用する薬物
- ④副交感神経系に作用する薬物
- ⑤ヒスタミンとセロトニン及び関連薬
- ⑥RAA 系とキニン類及び関連薬
- ⑦エイコサノイドと関連薬
- ⑧抗炎症薬
- ⑨その他の生体内活性物質
- ⑩抗病原生物薬
- ⑪呼吸器系機能形態
- ⑫呼吸器系薬理
- ⑬呼吸器系疾患
- ⑭副腎皮質ステロイドと関連薬
- ⑮RAA 系再復習と関連疾患
- ⑯性ホルモンと関連薬
- ⑰生殖器系疾患まとめ
- ⑱循環器系機能形態
- ⑲虚血性心疾患
- ⑳高血圧
- ㉑不整脈
- ㉒心不全

※内容は一部変更される場合がございます。予めご了承下さい。